



骨の細部までよく観察！



ワークシートを記入します。

学芸員の仕事を体験する「いちにち学芸員 骨ほね研究所」を8月3日(日)に開催し、夏休みの自由研究にしたい小学生や、学芸員に興味がある高校生などが参加しました。

学芸員が博物館での学芸員の役割や遺跡で骨を調べる理由を講義。

その後、実際に里浜貝塚から出土した骨を使い、イノシシかシカかを判別する同定に挑戦しました。標本と見比べながら答えを探し、スケッチや観察結果を記入して学芸員と答え合わせ！

少しずつ難易度を上げて、魚や鳥の骨の同定にも挑戦！知的好奇心が刺激された様子でわくわくした表情の皆さん。もっと骨の事を知りたいと嬉しい感想が聞かれました。



動物の骨を大研究！

「いちにち学芸員 骨ほね研究所」開講。

夏休み満喫！



8月の連休は縄文村へ！

「おいでよ、縄文村へ！」開催。

毎年恒例の夏休み企画「おいでよ、縄文村へ！」を、8月9日～12日の4日間開催しました。

この猛暑でも変わらぬ人気を見せたのが火おこし体験。汗だくになりながら火を起し、家族みんなで喜ぶ姿がたくさん見られました。

里浜貝塚や赤井官衙遺跡にちなんだ特別メニュー「貝輪作り」「木簡作り」も好評！学芸員の詳しい解説を聞きながら、モノづくりに熱中していました。

11日の入館&体験無料 DAY では一時順番待ちの列が出来るほどのにぎわいに！300名を超える方にご来場いただき、さまざまな縄文体験を楽しんでいただきました。



硬い貝を割ってプレスレットに。



古代の硯「円面硯」のレプリカで墨をすって木簡づくり！

縄文村で

8月。縄文村では夏休みのおでかけや自由研究にぴったりな2つのイベントを開催。多くの方にご参加いただきました。

史跡指定 30 周年・市制 20 周年記念企画展

ぐるり 里浜貝塚

～発掘成果と史跡活用の足あとを辿る～

史跡指定 30 周年を記念し、里浜貝塚の3地点をぐるりと紹介する企画展を開催中です。ぜひご来館ください。

Part1: ～12月6日(土)

Part2: 12月7日(日)～3月29日(日)



↑チラシも市内各所で配布中。

11/26(日)は

奥松島縄文村まつり！

縄文村、年に一度のおまつりを11/16(日)に開催します！縄文体験のほか、ふだんは登場しない特別メニューを鋭意企画中。1日中縄文村を満喫できるおまつりの詳しい内容は、来月号で特集します！お楽しみに。

「生涯学習カレンダー」および「縄文村イベントカレンダー」では11/9(日)としておりますが11/16(日)に変更します。

